

「植物も病気と闘っている！」

—植物の免疫やセンチュウとの攻防—

世界中が新型コロナウイルスと闘う大変な時ですが、植物もまた様々な病原体と闘っています。病原微生物の感染で病気にもなりますし、その防御のための免疫システムも持っていますが、近代農法や施設栽培の発展により、植物と病原微生物の相互関係のバランスが崩れて病害発生の危険にさらされることが多くなり、植物病害の防除は回避のできない重要な問題になっています。

また、農作物に深刻な被害をもたらすセンチュウに対して、植物も防御応答をしますが、センチュウは防御システムを巧みに掻い潜って、侵入する強敵です。

そこで今回は、免疫が起きている様子を可視化して、植物と微生物の相互作用を明らかにする研究をご紹介しますとともに、センチュウ被害の安全な制御方法の開発について講演していただきます。

本講演が、植物の免疫賦活やセンチュウの防除などの新しいビジネスのヒントになれば、と期待しています。

◆ 講演

(1) 「視覚でとらえる植物の免疫」

講師：別役 重之 氏 龍谷大学 農学部 植物生命科学科 准教授

講演概要：農業現場での病害防除には植物が持つ免疫システムの理解が必須です。

我々は植物免疫応答を「見える化」することで、植物がさながら戦略ゲームの布陣のように感染部位周辺に異なる免疫応答を順次展開している様子を捉えることに成功しました。感染現場での植物-病原体間の攻防を「実写」でご紹介します。

(2) 「植物に対する有害線虫の感染戦略」

講師：浅水 恵理香 氏 龍谷大学 農学部 植物生命科学科 教授

講演概要：線虫は、地球上で最も生息数の多い動物です。

植物に寄生する線虫種は作物生産に甚大な被害を与えており、世界の年間被害額は17兆円と試算されています。

本講演では、線虫の感染戦略を紐解き、防除に利用する試みについて紹介します。

日 時：2021年2月4日(木) 15:00~17:00

会 場：ZOOMウェビナーによるWEB開催

参加費：無料

募集締切：2021年1月29日(金)

主 催：龍谷大学 龍谷エクステンションセンター(REC)

公益財団法人 りそな中小企業振興財団